

市民タイムス
平成30年5月10日

本会の
日山書

上高地で初22日総会

山岳の文献収集、研究

山岳について先人が記録した文献や書物の収集家や研究者らでつくる「日本山書の会」

(水野勉会長)は22

日、松本市安曇の山岳景勝地・上高地で本年度の総会を開く。約130人いる会員が、憧

れの地“という上高地での開催は、昭和37年の発足以来初めてとなる。

幹事を務める百瀬武

さん(74)は松本市中央4も上高地での総会に期待を高める。明治・大正期に北アルプ

スを訪れた人たちの足跡を記す書籍を求めて古書店を巡り、これまで市立博物館に約3000冊の蔵書を寄贈してきた。総会には約30人の会員が出席する予定で、「地道に続いている活動を1人でも多

くの人に知ってもらいたい」と話している。(小野原裕二)



初めて上高地で開かれる総会の意義と喜びを語る百瀬さん

くの人に知ってもらいたい」と話している。

(小野原裕二)